

かめのこニュース

化学同人営業部 担当: 田中克尚・山田貴史・坂本 亮 / 吉原寿和(東京事務所)
 TEL 075-352-3373 FAX 0120-313-246/東京事務所TEL 03-5244-5438
 E-MAIL: eigyou@kagakudojin.co.jp URL: www.kagakudojin.co.jp

～ DOJIN 選書 最新刊～

DOJIN選書⑦⑤

アリ! なんであんたはそうなのか —フェロモンで読み解くアリの生き方

尾崎まみこ(神戸大学大学院理学研究科) 著

B6 184頁 本体1,500円+税 ISBN978-4-7598-1675-4 《2017年8月下旬刊行予定》



迷子にならず自分の巣に帰るアリ。クロシジミの幼虫にせっせと餌を運ぶアリ。体臭の違いによって、敵か味方かを識別しているアリ。働かない働きアリもひっくり返して巣を構成するアリ。全世界を股にかけてコロニーを拡大させるアリと、その阻止を目論むヒト……。 「アリ, なんであんたはそうなのか」の問いを胸に, アリと会話し, アリ目線の自然に身を置き, 脱線を繰り返しながら読み解く, アリの生き方。前代未聞のアリの本, 誕生。

☆担当編集者から一言☆

本書には擬人化されたアリが多数登場します。著者とアリとの会話は当たり前前、内容は脱線の連続ですが、表情豊かな自然の描写、クスッと笑えたり、ホロリとさせられたり、じわっと胸に迫るエピソードを挟み込みつつ、気がつけばフェロモンを介したアリのコミュニケーションの本質が、見事にえぐり出されます。やはり前代未聞のアリの本だと思えます。

【棚・ジャンル】科学読み物 【読者対象】生物の本を好む読者、なかでもアリに関心のある読者を中心に

～こちらも好評発売中! 音楽療法の効果と限界をエビデンスから見きわめる～

DOJIN選書⑦④

音楽療法はどれだけ有効か —科学的根拠を検証する

佐藤正之(三重大学大学院医学系研究科) 著

B6 208頁 本体1,600円+税 ISBN978-4-7598-1674-7 《2017年5月刊行・発売中》

近年、非薬物療法の一つとして「音楽療法」への注目が高まっている。音楽のもつ、心理的・社会的・生理的な効果を応用して医療へと役立てる方法である。しかしその効果についての「科学的なエビデンス」は、まだ十分に確立されているわけではない。本書では、世界中で研究が続く音楽療法について、有効性の検証が進んでいるもの、まだ研究途上にあるものを峻別しながら、認知症やパーキンソン病、失語症などへの対応状況を紹介。さらには、医療の現場でも広く受け入れられる音楽療法のあり方を考える。



ご注文はFAXで 0120-313-246

番線印	部数	化学同人	【返品条件付注文】
		DOJIN選書⑦⑤ アリ! なんであんたはそうなのか 本体1,500円+税 ISBN978-4-7598-1675-4 《2017年8月下旬刊行予定》	
ご担当[]様		DOJIN選書⑦④ 音楽療法はどれだけ有効か 本体1,600円+税 ISBN978-4-7598-1674-7	

かめのこニュース

化学同人営業部 担当:田中克尚・山田貴史・坂本 亮/吉原寿和(東京事務所)
TEL 075-352-3373 FAX 0120-313-246/東京事務所TEL 03-5244-5438
E-MAIL: eigyou@kagakudojin.co.jp URL: www.kagakudojin.co.jp

『化学』は研究者がいちばん知りたい、面白い情報をご提供します

月刊『化学』9月号

第72巻9号 A4変型 本体800円+税 雑誌コード02329-09《2017年8月18日発売》



解説 人工ナノ粒子を抗体医薬へ

——プラスチック抗体で標的タンパク質の機能を中和する

小出裕之・三浦佳子・奥 直人・星野 友

がんなどの難治性疾患の治療薬として脚光を浴びている抗体医薬にも、生産コストの高さや不安定さといった欠点がある。安価で安定な合成高分子からなる「プラスチック抗体」が、次世代のナノ粒子製剤として期待されている。

グラフェンナノリボン形成過程を 数理モデルで予測!

——直感を覆すエントロピーの効果

Daniel Packwood・一杉太郎

機械学習やモンテカルロサンプリング法などの数学的アプローチにより、グラフェンナノリボンの形成過程における分子配置を正確に予測することに成功した。新たな機能性材料の創製に向けて、数学と材料科学の新たな融合が始まっている。

研究物語

宇宙誕生の謎に挑んだ大学生たち

——ビッグバン元素合成研究の重要な核反応の測定にはじめて成功

川畑貴裕

学部4年生が卒業研究として取り組んだ研究テーマが一流誌の誌面を飾った。「卒業研究といえども、研究というからには学术论文を書くつもりでやる」を目標に、独自のアイデアと工夫で快挙を成し遂げた教員と学生たちの物語。

企業のカガク研究最前線

野菜の機能性成分に注目した品種育成

——タキイ種苗株式会社

富永直樹

これから就職活動を迎える学生の人たちへ、企業で行われる最前線の研究と求められる人材について現場のナマの声を紹介。

新連載

誰も教えてくれない! 有機化学の基本のキ

① シクロヘキサン、ちゃんと書けてる? 矢野将文

有機化学の講義についていけない学生さん必読!「基礎すぎて聞けなかった」有機化学の初期のつまづきを解消して、有機化学に強くなるう!

ほか

ご注文はFAXで 0120-313-246

番線印	部数	化学同人	【返品条件付注文】
ご担当[]様		<h2>月刊『化学』9月号</h2> <p>第72巻9号 本体800円+税 雑誌コード02329-09</p>	